



きずな



発行元：四国中央市人権教育協議会 〒799-0497 四国中央市三島宮川4-6-55
電話：0896-28-6028 E-mail:jinkyo@city.shikokuchuo.ehime.jp

人権ポスター

作 土居高等学校 3年C組 かみみや いぶき 神宮 歩咲 さん



作者からのメッセージ

人権問題は、多様な面から取り上げられていますが、私が最も伝えたいことは、人はみんな分け隔てなく平等で尊い命を持っているということです。このポスターは、自分の周りにいる全ての人たちに、「命を大切にしてほしい！」という願いを込めて描きました。世界には今でも紛争や内戦が絶えない地域が数多くあります。この瞬間にも大人子ども関係なく無差別に命が奪われています。私には大きなことはできませんが、命の重さを感じ、自分の命も周りにいる人たちの命も大切にしながら生きていくことはできます。一日でも早く世界に平和が訪れ、世界中の人々が命を大切にしながら暮らすことができる世の中になってほしいと願っています。

今月の 主な記事

- 1ページ 人権ポスター
- 2～3ページ 「助けて」と言える社会へ ～貧困と孤立問題を考える～
- 4ページ 人権標語・編集室から

人権標語

大丈夫 その一言が 嬉しいよ

毛利 心音

あいさつは あなたと結ぶ 第一歩

續宗 和也

思いやり いつも心に やさしい社会

石川 菊代

思い愛 認め愛 分かち愛

みんな笑顔で愛を

高岸 秀則

やめようよ 勇気をだして 声だそう

佐藤 千晶

お互いに 尊重し合えば 平和な世の中

村上 桃花

仲良くしよう やさしい言葉 笑顔でね

坂上 洋子

編集室から

私は、先日実家の家族や遠くに住む友達と「テレビ電話」で顔を見ながら話をしました。コロナ禍で遠くに住む家族や友達と会えない期間が続き、寂しい思いをしていましたが、そのような状態の中でも、つながりを持つことができ、ICT（情報通信技術）の良さを実感しています。

また、四国中央市の小・中学校では、昨年度末までに一人一台端末の整備が完了しました。私の勤務する学校では、朝学習や授業で活用しているところです。児童は、自分の考えをスライドにまとめたり、知りたい情報を検索したりと、興味津々で学習に取り組んでいます。とても便利なICTですが、使い方を間違えると相手を傷つけてしまったり、トラブルに巻き込まれてしまったりすることもあります。そのため、ICTを使用する時には、「相手の立場に立つて考え、行動すること」「思いやりの気持ちを持つこと」を子どもたちに伝え、指導しています。

ICTは、今や必要不可欠となっています。しかし、その特性を理解し、正しい使い方をしなければ、人の心を傷つける凶器にもなり得ます。そのことを心に留めて、活用していきたいと思えます。

(S・T)

家族で回覧して下さい